

CPA通信

2009年5月

Vol.60

経営改善の基礎となる経営の着眼点とは 「蟻の目」と「鳥の目」で経営の舵を取る

「蟻の目」と「鳥の目」で経営の舵を取る

- 【1】好調だった経営に暗雲が……
- 【2】管理不在が収益悪化をもたらす
- 【3】シミュレーションが持つ効果とは？
- 【4】“視点”が変われば“行動”が変わる
- 【5】経営理念と経営管理は両輪の輪

【今月のハイライト】

時代に左右されない経営基盤の確立には、経験や勘に頼るだけでなく、顧客と市場、競合、そして何より自社の実態を正確に把握することが重要なのではないのでしょうか。

そこで今回は、企業経営を「蟻の目」と「鳥の目」の双方から見ることによって業績を改善していった会社の事例を取り上げ、経営改善に必要な着眼点について考えてみたいと思います。

発行



経営改善に取り組みませんか。

島田公認会計士・税理士事務所

〒923-0938 石川県小松市芦田町2丁目12番地

TEL 0761-22-0043 FAX 0761-21-0243

e-mail info@ss-cpa.jp

URL <http://www.ss-cpa.jp/>